

会報

茨城

IBARAKI

<https://www.i-jk.org>

75

2022 JAN

The Bulletin of Ibaraki
Association of
Architectural Firms

首長インタビュー「大洗町長にきく」

幸せ無限大・不幸ゼロの
まちづくり



一般社団法人
茨城県建築士事務所協会
会長 舟幡 健

会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、協会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、10月には感染者が激減しましたが、変異株の存在もあつて第6波の到来が懸念されるなど、残念ながらしばらくはコロナウイルスと共存しながらの日常が続きます。

当協会におきましても、昨年5月の令和3年度通常総会後の懇親会、7月の大納涼会等は感染状況を考慮し中止とさせていただきますが、12月の年末懇親会は感染防止策を十分に講じて開催し、マスク越しではありますが、久しぶりに会

新年あけまして
おめでとうございます。

員の皆様と歓談することができ、令和3年の締めには有意義な時間を過ごすことができました。

そして、新しい年、令和4年を迎えましたが、コロナに関しては経口治療薬、国産ワクチン等の開発が進み、少しずつ明るい兆しが見え始めています。そのような状況の中、協会活動につきましてはオンラインによる活動等を併用しながら、感染防止策を第一に考え、コロナによって滞っていた事業の活性化を図って参ります。

一方、2年続いているコロナ禍は、協会事業等を見直すきっかけにもなっています。課題が顕在化した事業には改善を加えるとともに、新規事業の掘起しを行うなど事業の再構築を図り、ひいては協会の組織強化に繋げて参ります。

また、国においてはデジタル化社会形成に向け様々な取組みが進められています。建築設計業界においても、今後、BIM等の普及によつて設計環境の変化が想定されるとともに、脱炭素社会実現に向け、建築分野では住宅、建築物等の省エネ対策の推進が喫緊の課題となっていますので、それ



らを見据えた講習会等を実施するなど、社会の変化に対応できるよう会員のスキルアップに努めて参ります。

更に、会員の高齢化に伴う退会者の増加は、ここ数年大きな問題になっていますが、コロナ禍と相まって、そのスピードが加速している状況です。会員の減少は、協会活動に重大な弊害をもたらすこととなりますので、最重要課題として会員増強に力を注いで参ります。それらを実現するためには、何より会員の皆様の力の結集が必要となりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

昨年は、幸いにも本県においてはコロナ以外の大きな災害は発生しませんでした。本年も防災・災害対策に積極的に取組み、建築物の安全安心の推進に関わっていく所存でございますので、会員の皆様の一層のお力添えをお願い申し上げます。結びになりますが、本年が皆様にとりまして、より良い年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

令和4年
年頭のご挨拶 01

報告 ● 2021
年末懇親会 02

報告 ● 令和3年 表彰者紹介 04

告知 ● 協会会費変更のお知らせ 05

告知 ● 第35回 茨城建築文化賞 告知 09

報告 ● **令和元年度 プロポーザル
最優秀賞見学会**
「日立市市民運動公園テニスコートイレ・更衣室棟」 10

特集 ● 首長インタビュー [大洗町長にきく] 13

**幸せ無限大・不幸ゼロの
まちづくり**

報告 ● 理事会・委員会だより 18

告知 ● 第8回 茨城学生建築展募集 22

告知 ● 新会員紹介 24

編集後記 24



表紙の写真／神磯の鳥居
裏表紙の写真／砂浜図書館

contents

The Bulletin of Ibaraki Association of Architectural Firms

IBARAKI

75
2022 JAN

会報
茨城

題字／大井川 和彦(茨城県知事)

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会
2022年1月 第75号

<https://www.i-jk.org>

●年末懇親会
 日時／令和3年12月8日(水)
 会場／水戸プラザホテル
 報告／会員委員会 渡辺 昌弘
 撮影／広報委員会 山田 一博 茂垣 直樹

報告 2021 年末懇親会

昨年度、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を見送りました年末懇親会ですが、本年度は新型コロナウイルス感染者数の減少を受け、感染対策並びに、社会的な影響等を十分考慮し、12月8日水戸プラザホテルにて開催することができました。

感染対策を考慮し、各社1名の参加とさせていただきます、正会員57名、賛助会員51名、招待者等合せて126名の方々に参加いただきました。

午後6時開宴にて、舟幡会長よりご挨拶をいただき、ご多忙中にも拘わらず大井川和彦茨城県知事、田所嘉徳衆議院議員、岡田広参議院議員、高橋靖水戸市長、海野透茨城県議員、石井邦一茨城県議員、西野一茨城県議員、よりお祝いのお言葉をいただき、また、行政に携わる方々の御

参加をいただき、県政、国政、市政、等の近況並びに今後の展望などのお話をいただきました。

その後、参加いただきました方々からの、歳末助け合いチャリティーを茨城新聞文化福祉事業団へ行い、乾杯後宴開催となりました。

例年恒例でありましたラッキーカードによる抽選会は、本年度開催無しとさせていただきます、学校法人茨城音楽学院 茨城音楽専門学校の卒業生による生演奏会を行いました。

会場内では、2年ぶりに開催された懇親会の中、お世話になっている方へのご挨拶や名刺交換が、感染対策を考慮した形で行われ和やかな雰囲気になりました。

水戸プラザホテルで、年末懇親会を開催するのは初めてのことで、会



「茨城新聞文化福祉事業団／水戸支社長 二方 善郎」様へ
舟幡会長からチャリティー金の寄附



青山副会長による開会の挨拶



舟幡会長の挨拶



株式会社新日東 篠原 氏による中締め



会場内では、お世話になっている方へのご挨拶や名刺交換があらごちらで取り交わされ、笑い声の絶えない和やかな雰囲気に包まれ、楽しい時間を過ごした



茨城音楽専門学校のトリオによる演奏



茨城県議会議員
西野 一 氏



茨城県議会議員
石井 邦一 氏



茨城県議会議員
海野 透 氏



水戸市長
高橋 靖 氏



参議院議員
岡田 広 氏



衆議院議員
田所 嘉徳 氏



茨城県知事
大井川 和彦 氏

場内はテーブル間のソーシャルディスタンスを十分考慮した配置とし、料理・各種飲み物の提供形式を考慮したうえで、の開催の為、ご参加いただいた方々に多少のご不便をおかけしましたが、何とか無事に開催することができましたことを御礼申し上げます。

HAN

設計・監理

(有) 汎連合設計

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町1214-3 齊藤ビル2F TEL 029-244-5472 FAX 029-244-5482
E-mail han-sekkei@msj.biglobe.ne.jp

AkH

Architect Koichi Honzawa

エイケイエイチ
有限会社 AkH 建築設計室

代表取締役 本澤 幸一

www.etown-net.com
info@etown-net.com

Tel.0299-55-3476 Fax.0299-55-3527
〒311-3512 茨城県行方市玉造甲 4110

環境に優しく
高所で未来を創る
スチールウッドのエキスパート
SW事業部(発行手帳・Sび足場)

MATSUMOTO-SOUKEN

株式会社 松本総建

— 特定建設業 —

代表取締役会長 松本 一幸

茨城県知事許可(特-29) 第21680号

本 社 〒311-4152 茨城県水戸市河和田2-9-5
第一機材センター 〒311-0106 茨城県那珂市杉407-1
第二機材センター 〒311-0133 茨城県那珂市鴻巣白旗1195-1

《 営 業 内 容 》
■ 枠組足場工事
■ 建築土工事
■ 次世代式先行手摺足場工事
■ 足場提案企画
■ 鉄骨建方工事



関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉410-2
TEL 029-295-7715(代)
FAX 029-295-6548

令和4年度より
正会員の会費が変更になります

今年度通常総会(令和2年5月22日開催)において、正会員の会費(茨城県建築士事務所協会細則第3条第1項第1号)の変更が承認されました。
変更の内容は、表の通りです。
賛助会員の会費(5万円/年)は変更ありません。

正会員の会費(年額) (単位:円)

所属建築士の数※	新会費	旧会費
1名	42,000	42,000
2名~5名	51,000	
6名~9名	60,000	
10名~	69,000	

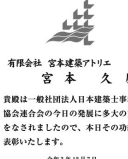
※所属建築士の数は、当該建築士事務所に所属する建築士の数で、前年度12月31日現在のものとします。



一般社団法人
茨城県建築士事務所協会
常務理事
宮本 久 氏
宮本建築アトリエ
代表取締役

今年度の日事連功労賞への推薦ありがとうございました。
30年程前に協会への入会と同時に4年間企画委員会に所属させていただきました。その後24年もの長い間会員委員会で活動させていただきました。「会員委員会の主?」と言われていたのではと思っています。1昨年の5月に業務委員会担当に変わりまして、委員会の皆様に教えていただきながら1年間は委員会の活動内容の把握と自分の役割について考えてまいりました。今年度に入り、少しずつ自分の役割を果たしているのかなと自負しております。今後共、私のできる範囲内で協会、業界の発展の役に立てればと考えております。

令和3年度
年次功労者表彰



有 限 会 社 宮本建築アトリエ
宮 本 久 殿
貴殿は一般社団法人日本建築士事務所協会連合会の今日の発展に多大の貢献をなされましたので、本日その功績を表彰いたします。
令和3年12月7日
一般社団法人日本建築士事務所協会連合会
会 長 荒 木 新 二

令和3年度(社) 日本建築士事務所協会
連合会年次功労者表彰



一般社団法人
茨城県建築士事務所協会
副会長
青山 立美 氏
株式会社青山建築設計事務所
代表取締役

さる11月25日、本年度の建築事業関係功労者等国土交通大臣表彰を国土交通省にて受賞させていただきました。
これは事務所協会入会以来、多くの諸先輩方の御指導および会員の皆様の御協力の賜物と深く感謝申し上げます。
今後も、微力ではございますが本協会発展の為、尽力して参る所存です。
誠にありがとうございました。



表 彰 状
青 山 立 美 様
あなたは多年にわたり
建築事業の振興に尽力され
公共の福祉の増進に多大の
貢献をされました
ここに記念を贈り表彰します
令和3年12月7日
日本建築士事務所協会連合会
副 会 長 赤 根 一 浩

令和3年
建築事業関係功労者等国土交通大臣表彰

皆様おめでとうございます。今後ますますのご活躍を期待しています。



有 限 会 社 宮本建築アトリエ

代表取締役 宮本 久

〒 310-0851 水 戸 市 千 波 町 2274-18
TEL 029-244-7711
FAX 029-244-7712

建設コンサルタント
建設コンサルタント 大臣登録 建29第4858号 測量業 大臣登録 第(7)-17467号 一級建築士事務所 知事登録 第A1302号

株式会社 玄 設 計

代表取締役 川津 保

茨城県水戸市酒門町4287番3 TEL 029-240-1480 FAX 029-246-2627



さんさん保育園新築工事

株式
会社

根本建築設計事務所

代表取締役 根本 洋一郎

〒311-4141 水戸市赤塚二丁目2005の80
TEL 029-252-6777
FAX 029-252-6684
<http://www.nemotosekkei.com>



株式会社 桜設計事務所

代表取締役 山田 博通

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1239
TEL 029-241-8441 FAX 029-241-8579
E-mail: cnsakura@cocoa.ocn.jp (代表)



信頼と安心の住まいを目指す 一般 茨城県建築センター 財団法人

住まいづくりに関する手続きを一元的に扱っています。
迅速な対応とともに、サービスの提供として次のことを行っています。

- ☆ 『WEB申請』を行っております。
- ☆ 当センターのご利用の多いお客様には
『建築確認手数料の後納制度』があります。
- ☆ 『レターパック等にて確認申請』を受付けております。
確認引受書と併せて新しいレターパックを返却させていただきます。

1 建築確認・検査業務

業務の範囲

- 全ての建築物の確認(ルート2審査対応)、中間検査及び完了検査
- 建築設備、工作物の確認及び完了検査
- 仮使用の認定手続き

完了検査率アップ!
検査済証は適法建築物の証です。

2 住宅瑕疵担保責任保険業務

- まもりすまい保険(統括事務機関) 住宅保証機構(株)
- あんしん住宅瑕疵保険(取次店) (株)住宅あんしん保証
- JIOわが家の保険(取次店) (株)日本住宅保証検査機構
- ハウスプラスすまい保険(取次店) ハウスプラス住宅保証(株)

3 フラット35適合証明業務

- 住宅金融支援機構の融資住宅による設計審査・現場審査業務



<http://www.ibakenju.or.jp/>

4 住宅性能評価業務

住宅性能評価制度のメリット

- 住宅の性能の相互比較が出来ます
- 設計どおりの施工がされるよう第三者機関(当センター等)による検査が受けられます
- 円滑・迅速で専門的な紛争処理が受けられます

5 長期優良住宅技術的審査業務

6 低炭素建築物技術的審査業務

7 BELS評価業務

8 省エネ適合性判定業務

9 省エネ関連技術的審査業務

10 構造計算適合性判定業務

11 建築技術の啓発・情報提供業務

- 住宅・建築に関する相談のできるコーナーを本部及び県南事務所に設けています
- 毎月第1・第3土曜日10:00~16:00(12:00~13:00昼休み)



一般 茨城県建築センター 財団法人

本部・県南・県西事務所のいずれも
直接受付・確認いたします。

営業時間/平日の9:00から18:00まで
(第1・第3土曜日は16:00までです。)

■本部事務所(水戸市)
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30

TEL.029-305-7300 FAX.7310

■県南事務所(つくば市)
〒300-2655 茨城県つくば市島名2920(万博公園西F28街区6)

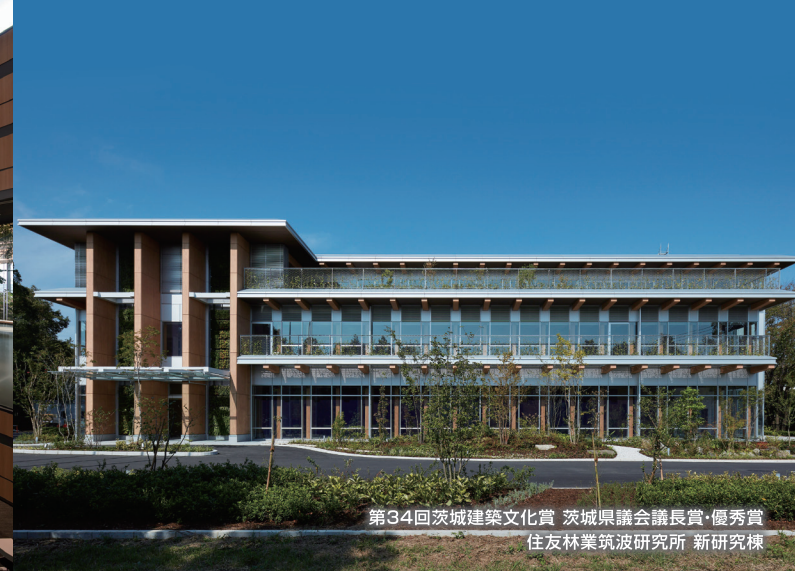
TEL.029-886-3211 FAX.3212

■県西事務所(古河市)
〒306-0125 茨城県古河市仁連1921-4

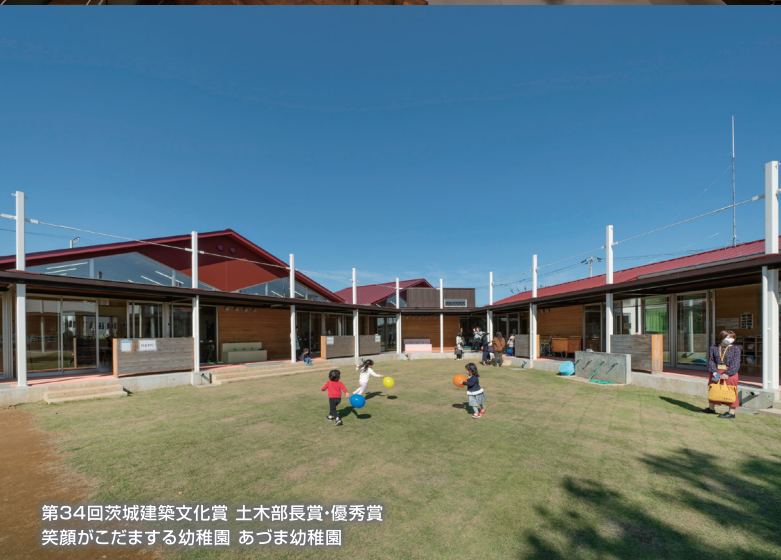
TEL.0280-75-2600 FAX.2603



第34回茨城建築文化賞 茨城県知事賞・最優秀賞
高砂熱学インノベーションセンター



第34回茨城建築文化賞 茨城県議会議員賞・優秀賞
住友林業筑波研究所 新研究棟



第34回茨城建築文化賞 土木部長賞・優秀賞
笑顔がこだまする幼稚園 あづま幼稚園



第34回茨城建築文化賞 茨城新聞社賞・住宅部門最優秀賞
流れのある家

第35回(令和3年度) 茨城建築文化賞作品募集

■応募方法 応募用紙にご記入のうえ、下記まで御応募ください。詳しくは、協会HPの応募要綱をご覧ください。
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30 建築会館2階
一般社団法人 茨城県建築士事務所協会 事務局
TEL.029-305-7771 FAX.029-305-7791
HPアドレス <https://www.i-jk.org>

■応募期間 令和4年1月4日(火)から2月25日(金)まで

■審査委員 熊澤 貴之 氏(国立大学法人茨城大学 工学部都市システム工学科 教授)
加藤 研 氏(国立大学法人筑波大学 芸術系 助教)
梅本 舞子 氏(国立大学法人筑波技術大学 産業技術学部産業情報学科 准教授)
山田 陽一 氏(茨城県土木部都市局建築指導課長)
小沼 紀男 氏(一般財団法人茨城県建築センター 理事長)
柴 和伸 氏(一般社団法人茨城県建築士会 会長)

■主催 (一社)茨城県建築士事務所協会

■協賛 (一財)茨城県建築センター・(一社)茨城県建築士会
(一社)茨城県設備設計事務所協会・(一社)茨城県建設業協会

■後援 茨城県・(株)茨城新聞社・(株)日本工業経済新聞社・(株)日本建設新聞社・(株)建設未来通信社
(一社)茨城県建築士事務所協会への入会につきましては、当協会までお問い合わせください。



大洗町観光情報交流センター
うみまちテラス

大洗町うみまちテラス

MITSUO YOKOSUKA
ARCHITECTURAL CO., LTD.

(株)横須賀満夫建築設計事務所

事務所 / 茨城県水戸市南町2-1-18 アーキビル 〒310-0021
TEL.029(225)4353 FAX.029(225)1794
東京支店 / 東京都杉並区梅里1-3-12 テラスキョウ101号室 〒166-0011
TEL・FAX.03(5378)6617
つくば営業所 / つくば市高見原3-1-23 アメニティー高見原202 〒300-1252
TEL.029(896)3978 FAX.029(896)3968
URL <http://www.design-yokosuka.co.jp> E-mail yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp

設計・監理

株式会社
須藤隆建築設計事務所

代表取締役 須藤 隆

〒300-0034

茨城県土浦市港町 1-7-23 ホープビル 9F

TEL.029-822-4362 (代)

FAX.029-822-4394



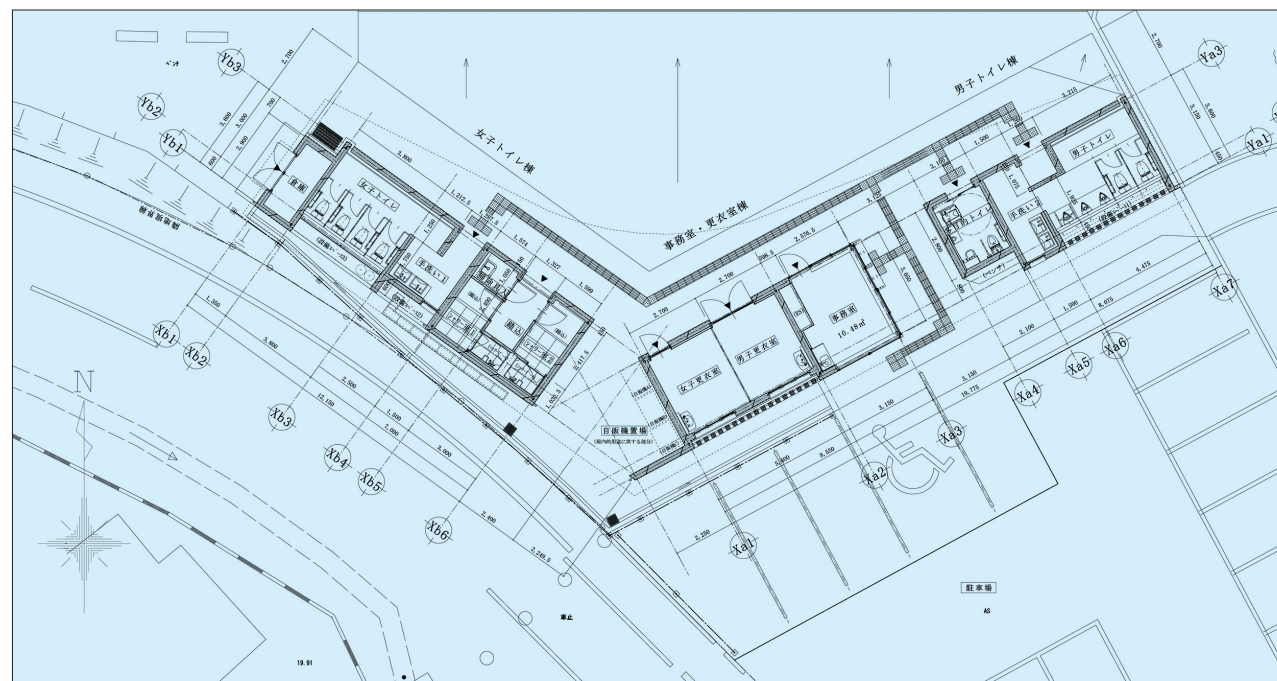
建物全景

●プロポーザル報告
日 時／令和3年11月13日(土) 10:30～12:00
会 場／日立市運動公園テニスコート
報 告／企画委員会 林 博之

報告

令和元年度 プロポーザル 最優秀賞見学会

「日立市市民運動公園 テニスコートトイレ・更衣室棟」



平面図



開催挨拶(写真左端：日立市 菊池係長、左から5人目：本澤氏)

令和元年度のプロポーザル「日立市市民運動公園テニスコートトイレ・更衣室棟」が今年三月に完成しました。前回はコロナ禍のため見学会を断念しましたが、今回は去る十一月十三日、二十三名の皆様にご参加いただき実施する事が出来ました。

先ずご報告の前に、この度のプロポーザルに参加して下さいました会員

ら大人まで利用できる施設として完成することが出来ました。

大きな大会の開催はまだですが、これまでのところ利用者には大変好評です。

庇を迫り出し日陰を確保出来たこと、通気性が良くコロナ禍に適応出来たことなど予算の縛りがあり、思うような設計が出来なかったのではないかと思います。大変満足しております。」とお言葉をいただきました。

次に、設計者である(有)A k H建築設計室 本澤幸一氏の講演があり、プロポーザルから実施設計に至るやり取りの中、日立市様の要望に対する提案を如何に予算内に収めるか、根気強く主張しご理解いただきながら完成出来たことは大変良かった、との話がありました。

その後見学会となり、各自が菊池様、本澤氏に質問しながら一時間程見て回りました。

後日、設計者の本澤氏よりコメントをいただきましたので次項に掲載させていただきます。

の皆様には、厚く御礼申し上げます。

今回の対象建物は、日立市市民運動公園に陸上競技場や野球場と共に設置された、テニスコートの管理棟(事務室・更衣室・トイレ等)です。

改築工事と言うことで、

- 「安全」「快適」を考慮した使い易い提案であること
- わかりやすく、周辺環境に配慮した提案であること
- ライフサイクルコストの低減に配慮し、メンテナンスが容易であること

と言うテーマの基、計画が進められ完成しました。

当日は快晴で、施設駐車場に入ると、正面に日差しを受けた真新しいコンクリート造打ち放しの建物が目に飛び込んできました。

見学会に先立ち、日立市教育委員会スポーツ振興課 菊池弘史係長よりご挨拶があり、「この度、限られた予算の中、我々のわがままな意見にも関わらず、的確な助言をいただき、子どもか



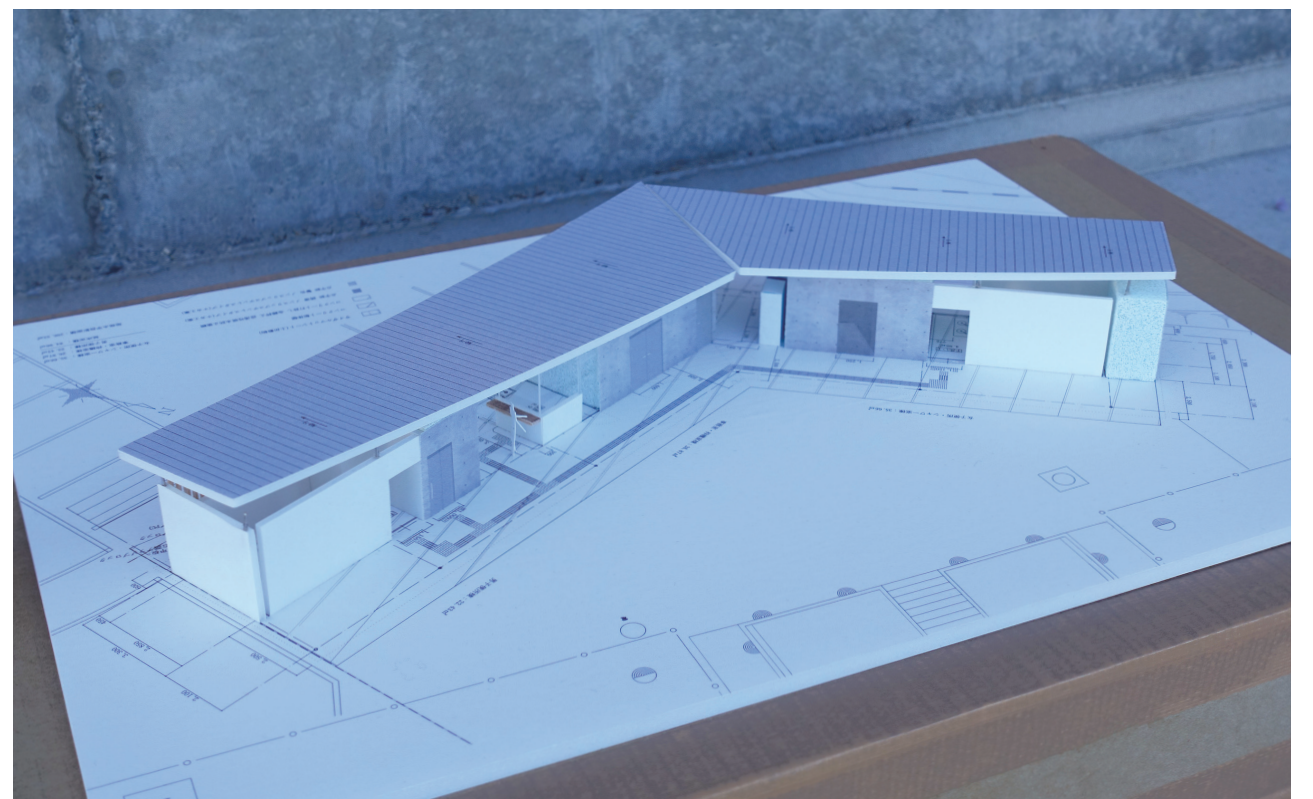
底の迫り出しと日陰



室内:女子トイレ



室内:男子トイレ



スタディ模型:最終的に底はR形状にして迫り出した

設計者からのコメント

今回、日立市テニスコートイレ・更衣室棟の見学会を開催して頂きありがとうございます。
この施設は、事務所協会主催のデザインコンペでの当選案を元に設計したものです。
コンペ案とはだいぶ違ってありますが、コンペ時提案した趣旨にそった設計ができたのではないかと思います。
何分小さい建物です。完成した建物の出来栄えより今後この施設を利用者がどのように使っていたか、私の意図した使い方をしてもらえかが心配です。
単なる、ニースコートの管理施設以外に何か違った使い方をしてもうれば設計者としてはうれしいのですが。十年ぐらいすればあちこち建物も傷んできてある意味あの場所になじんでくれると思っています。
その時また、訪ねてみたいと思っています。

最後に、プロポーザル事業は、茨城県建築士事務所協会独自のもので、会員の皆様に多数応募いただけたという現在新たな企画を練っております。今後も発信して参りますので、宜しくお願い致します。



大洗町長
國井 豊

「特集」首長インタビュー
大洗町長にきく
幸せ無限大・不幸ゼロのまちづくり

はじめに

茨城県建築士事務所協会の皆さまにおかれましては、県内各地でご活躍のこととご推察いたします。また、日頃より本町の行政運営にご理解と力強いご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

一昨年9月より、第4代大洗町長として「大洗丸」のキャプテンを務めさせていただいております。固定観念や既存概念、経験則に捉われない、時代の潮流やニーズに柔軟に対応できる行政運営を基本に施策を推進いたします。すべての声に耳を傾け、小さな自治体ならではの優位性であるスピード感によって脆弱性を補いつつ、時には大

胆に政策転換も図りながら、将来都市像である「幸せ無限大・不幸ゼロのまち大洗」をめざしてまいります。

魅力あふれる大洗町

大洗町は、古くより茨城を代表する観光地として、豊かな観光資源を背景に、常にその時代に即した新しい魅力を発信してきました。

日本初のユニバーサルビーチとして知られる大洗サンビーチ、日本トップクラスの大型水族館、首都圏と北海道を結ぶカーフェリーの拠点である大洗港、あんこう銅岩がきまぐれ・生しらすといった極上の美味食材などの『海』ならではの宝を有します。近年は、リフレクシヨニビーチや神磯の鳥居



といった「映える」スポットなどの魅力がクローズアップされています。また、国史跡となった磯浜古墳群、ラムサール条約登録湿地帯の涸沼など『海』とは違った多様な資源と魅力も兼ね備えています。

まちづくりについて

大洗町は、人口・面積ともにコンパクトで施策が展開しやすい理想的な環境にあります。一方、土地は周辺自治体と比較して希少なことから企業誘致や移住政策などには困難が伴います。かつて2万人を超えていた人口がいまや1万6千人まで減少しました。今後さらなる人口の減少が懸念されることから、現行施策を将来も同じように展開していくと必ず無理が生じます。

このようなことから、今後、政策決定において重視すべきは、スクラップ＆ビルドを常に意識し、すべての事業に始期と終期、すなわち年限を定めて

スタートさせることだと考えています。貴会をはじめとする建築・建設業界団体のノウハウや情報は極めて有用性があります。ハード、ソフトそれぞれの事業をバランスよく展開するためにも、日頃から信頼関係を構築し、相互に補完的役割を果たすことで、効率的で効果のあるまちづくりが進められると考えています。

町民の安心・安全について

昨年で東日本大震災から10年の節目が経過しました。あの災禍を忘れず、町民の命を守るための重要な事前防災の取り組みとして、県内初の「防災集団移転促進事業」を進めています。

これまで、那珂川沿いの堀割・五反田周辺地区の住宅地は、昭和61年や平成10年の台風、令和元年の台風19号など、度重なる浸水被害を受けています。町として河川管理者である国土交通省に対して、堤防整備を繰



大洗海上花火大会



砂浜図書館



名物の生しらす



大洗小学校



南中学校



南中学校



第一中学校



南小中学校共用体育館



大洗港

り返し要望してまいりましたが、いまだ事業化の目途は立っていません。

このため町では、国の「防災集団移転促進事業」を活用して、浸水被害の危険がある住宅をより安全な場所に立て替えて移転していただく事業に着手したところです。

国事業採択の条件は、町が設定する移転先区域内へ5戸以上、かつ全移転者の2分の1以上が移転することですが、補助率が75%、地方交付税措置を合わせれば実質94%が国の負担となります。また、買収に終わらず、新しい都市の形成を図ることができるとも魅力となります。

防災集団移転促進事業は、人命に係わる事業です。町民の間で住む場所によって安全性に差異があつてはなりません。スピード感を持って業務を遂行し、安全・安心な暮らしを提供したいと考えています。

ふるさと納税について ～財源確保と地域活性化をめざして～

大洗町は財政的に恵まれており、

今後の新規事業と 企業版ふるさと納税について ～第1号は柴建築設計事務所～

今年度より、国が認定した「海の街大洗創生推進事業」の「道の駅おあらい（仮）整備事業※1」「大洗駅エレベーター設置支援事業※2」の2つの事業の財源として、企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）を活用しています。

大洗町における企業版ふるさと納税第1号は、貴協会の柴恭（和伸）名誉会長率いる柴建築設計事務所からのご寄附でありました。浅からぬご縁を感じます。

企業の皆さまにも、「税負担の軽減」「SDGsの達成」「地域社会への貢献」等のメリットが挙げられます。ぜひ、大洗の未来を創るためのお手伝いをお願いいたします。

※1「道の駅おあらい（仮）」 整備事業

道の駅を整備し、地元産品の販売や飲食の提供を通して、本町のさらなる賑わいや新たな雇用の創出など、地域経済の活性化をめざします。

※2 大洗駅エレベーター設置 支援事業

大洗駅のエレベーター多機能トイ



観光、港湾、原子力などからかなりの税収や交付金があると思われるがちですが、それらに伴う支出や町単独で消防を抱えるなど、支出も多い構造を持ち合せています。

また、私の理念「幸せ無限大・不幸ゼロ」を達成するためには、手厚い事業を展開しなければなりません。しかし、事業実施には財源が必要となりますが、人口増や企業誘致を頼みとした財源の確保は一朝一夕には不可能です。

そこで、就任後すぐさま、ふるさと納税の増加策を推進しました。財源確保策としてはもちろん、地元特産品のPR・販路拡大および地場産業の活性化対策として、非常に有効であると判断したからです。

返礼品協力事業者の協力により、魅力的で価値ある返礼品をラインナップできたこともあり、令和2年度は前年度比倍増の1億3280万円を達成しました。

今年も、返礼品のさらなる拡充、電子感謝券など利用しやすい環境の整備に努め、財源確保と地域経済の活性化への取り組みを強化してまいります。

レの設置、段差解消を支援することで、バリアフリー化の促進と観光客受入環境の整備を図ります。
**建築に関する町の計画について
お聞かせください。**

平成30年度に行った大洗町立南小中学校共用体育館の建設を最後に、小学校の統廃合事業が完了し大規模な新築工事が落ち着いたところです。最近、昭和後期から平成初期にかけて建設が行われ老朽化してきた施設について、長寿命化計画に基づき大規模改修工事の計画を進めています。今年度は、茨城トヨベツ株式会社様からネーミングライツを活用してご支援をいただいている「トヨベツ エンジョイパーク 大洗 体育館」及び「トヨベツスマイルホール 大洗」のリニューアルに着手したところです。



町として建築設計に望むこと、 または注目していることなどを お聞かせください。

小中学校施設の建築については、毎年町外から視察に訪れていたくださ



大洗駅前広場



磯浜古墳群

ど、教育関係者や建築行政関係者から高い評価をいただいています。安全性や環境への配慮はもちろんですが、デザイン性はとても重要であると感じています。それらを表現するために、材料の選定や細部にわたるディテールの技術が必要となります。建築設計事務所の皆さまには、業務毎に材料やディテールを十分検討した計画を提案いただきたいと考えています。

また、先述しましたように、近年は改修工事を中心となっており、単に表面上の改修にとどまることなく、建築、電気設備、機械設備それぞれの長所と短所を十分把握し、既存の建築を最大限生かした改修の設計提案をお願いします。

今後も技術の向上及び研鑽に励んでいただき、町の建築行政へのご協力を期待しています。

毎年建築士事務所協会から提出している「要望書」についてご意見やご感想をお聞かせください。

【業務報酬算定基準の準拠と業務内容の明確化について】

平成21年度に建築士法第25条に基づき告示が改正されたことを機に、本町においても国土交通大臣が定めた業務報酬基準に基づき設計業務委託料及び監理業務委託料を積算し、予定価格に反映しています。

また、平成31年1月に国土交通省告示第98号が制定されたことを受け、「官庁施設の設計業務等積算基準・要領・運用」にならない、業務委託内容を明確化した発注を行っています。

【発注形態について】

ほぼ全ての業務を指名競争入札方式にて発注していますが、今後は品確法等の趣旨に則り、建築物の規模や特性に応じてプロポーザル方式や設計競技方式等を採用し、価格のみによる評価以外の発注形態を検討していきたいと考えています。

【設計業務等の発注について】

県内の建築設計事務所を優先的に指名し入札を行っています。

また、監理業務は、完成建築物に対する責任の所在を明確にする観点から、実施設計業務を行った建築設計事務所に随意契約で発注しています。しかし、最低制限価格は設定していないため、適正な価格で業務が受託でききよう、最低制限価格の設定を検討していきたいと考えております。

【特定建築物定期報告業務、耐震診断補強設計業務等について】

国土交通大臣が定めた業務報酬基準が存在しないため、以前より協会の要望書を参考に積算させていただいているところです。今後ともご協力いただけますようお願い申し上げます。



大洗サンビーチ

大洗町
〒311-1392
茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6881-275
電話 029-267-5111(代表)
URL <http://www.town.oarai.lg.jp/>
面積：23.89平方キロメートル(令和3年7月1日現在)
人口密度(総面積1平方キロあたり)：651.5人(令和3年7月1日現在)
常住人口：15,470人(令和3年10月1日現在)
世帯数：6,844世帯(令和3年10月1日現在)

むすびに

私の理念は、「幸せ無限大・不幸ゼロ」です。町民一人ひとりの辛い思いや痛みなどに寄り添い、「不幸」を無くすことで初めて「幸せ」無限大を求めることが可能になると考えています。今後とも、高邁な理想と揺るぎない信念を持って、一つひとつ明確な目標を掲げ、慎重かつ丁寧な計画策定のもと、スピーディーな実行実現を求めつづけてまいります。茨城県建築士事務所協会の皆さまにおかれましては、より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県建築士事務所協会の益々のご発展と、会員皆さまのご健勝ご活躍をお祈り申し上げます。

安全、安心、快適な暮らしをお届けします。



三和シャッター工業株式会社

水戸統括営業所 TEL.029-225-1651 FAX.029-227-2513
茨城市場開発課 TEL.029-225-3687 FAX.029-227-2513 茨城営業課 TEL.029-228-4121 FAX.029-227-2158
水戸メンテサービスセンター TEL.029-225-1625 FAX.029-227-5187 日立営業所 TEL.0294-24-2551 FAX.0294-24-6045
つくば営業所 TEL.029-863-3006 FAX.029-859-8925
古河出張所 TEL.0280-92-6978 FAX.0280-92-6998 下館出張所 TEL.0296-25-4000 FAX.0296-25-4001
つくばメンテサービスセンター TEL.029-863-3012 FAX.029-859-8925
取手営業所 TEL.0297-73-3011 FAX.0297-73-3055



今日も一日安全作業

土木建築鉄筋工事業一式

株式会社 大平組

代表取締役 大平 智彦

〒311-4144 茨城県水戸市開江町1590-4 電話：029-252-1772 F A X：029-254-2888

URL：http://www.oohiragumi.jp E-mail：info@oohiragumi.jp

2021年度 経営スローガン

専門工事業者の見える化を積極的に推進し、安心、安全な優良会社を社員一同で目指そう！

一般社団法人茨城県建築士事務所協会認定 茨城県優良鉄筋施工業者

地盤調査・地盤改良工事・沈下修正工事



All Risk Consultant

株式会社 アルク

〒310-0846 茨城県水戸市東野町 542-5
TEL.029-246-9511 FAX.029-246-9512
<http://www.a-rc.co.jp/> <https://www.facebook.com/japan.arc/>



理事会・委員会 だより

Board of directors and
committee Lay

2022 January

理事会

令和3年7月28日(水)

- 各委員会の活動状況報告
- 日事連会議等報告
- 令和3年度要望書について
- 建築士事務所キャンペーンについて
- 会員増強について
- 新入会員の承認について
- その他

令和3年10月27日(水)

- 各委員会の活動状況報告
- 日事連会議等報告
- 収支仮決算について
- 令和3年度要望書について
- 年末懇親会について
- 会費未納者について
- 会員増強について
- 新入会員の承認について
- その他

総務委員会

委員長 飯島洋省

第35回茨城県建築文化賞の受付が、令和4年1月4日から2月25日の期間で行われます。

毎年、茨城建築文化賞は、県内において、地域の周辺環境に調和し、かつ、景観上及び機能的に優れている建築物等を表彰し、文化の香り高い魅力あるまちづくりに対する意識の高揚を図ることを目的として実施しています。

今年度も、より多くの力作が提出されますよう、皆様のご協力をお願い致します。



第34回茨城建築文化賞一次審査会

また、令和4年5月20日は通常総会の予定となります。コロナの影響で開催できていなかった懇親会も通常通り人数制限なく開催されることを祈りたいと思います。



企画委員会

委員長 塙 万治

今年度も9月末迄、コロナ禍により活動もままならず委員会はリモートも含め2回程しか開けていない現況です。何とか目に見える活動をしなければとの思いで、11月13日に建築家育成事業の一環であるプロポーザルの最優秀者の設計による完成現場見学会を開催しました。ご協力有難うございました。【尚詳細は本誌掲載の報告をご参照下さい。】

本日は唯一活動を継続している住宅相談会についてご報告致します。中々相談者も増えず皆様にはご心配とご負担をお掛けしております。さて今月私が行った相談者は自宅の外壁の目地のズレの写真を持参して欠



令和元年度 プロポーザル最優秀賞見学会
「日立市市民運動公園 テニスコートトイレ・更衣室棟」

陥住宅ではと心配して来た方でした。コーキング目地の劣化による事、又外壁材の浮きによる不具合などを説明して『構造的には何の問題も無いように思います。』とお話しすると、本当に安心した様子でお帰りになりました。『相談してよかった。』そう感じて頂く事が住宅相談会の本質だと思っていいますのでやりがいを感じた一瞬でした。実際に何もわからず住宅に不安を感じている方、相談する人がいなくて困っている方は結構多いのではないかと思います。今後そのような方の一助になればと願っています。引き続き皆様のご協力をお願い致します。まして、ご報告いたします。

会員委員会

委員長 渡辺 昌弘

1 会員増強

会員増強に関しお陰様で入会に関し、ある程度の人数を維持しておりますが、残念ながら高齢化等による退会者が昨年より一層増加しており、全体では減少の傾向にあります。会員増強は言わば会員委員会の使命であり、委員会では昨年同様入会用リーフレットを活用し、勧誘手法をいくつか考え、実行提案していく考えであります。ご協力の程よろしく願っています。

2 賛助会総会及び建築士会との合同納涼会

今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催を中止させていただきました。

来年度は感染者数の減少・社会的な影響等を考慮し、総合的に開催の是非について検討してまいりますのでよろしく願っています。

3 会員親睦ゴルフ大会

二年続けて、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、開催を中止させていただきました。

来年度は、開催方法の変更等も含め総合的に開催の是非について検討してまいります。

賛助会と正会員の交流の機会とし



今年度は出来るだけ開催の方向で検討してまいります。何卒ご理解の程、宜しくお願いいたします。

4 年末懇親会

昨年は、感染対策を考慮し、水戸ブラザホテルにて開催することができました。会員の皆様におかれましては交流、懇親を深めていただけたところですが、来年度も昨年同様、総合的な判断のもと9月前後に開催の可否をお知らせいたします。

5 会員名簿作成

令和四年度、会員名簿の作成を予定しております。十月以降に、各委員の皆様配布する予定です。

広報委員会

委員長 和田 淳一

広報委員会は、建築設計監理業務の果たす社会的役割の啓蒙宣伝、会報誌の編集発行に関する委員会です。会員の皆様には、広報活動に日頃ご協力を頂きありがとうございます。

1 会報「茨城」の発行

●会報「茨城」75号（新年号）
今回の会報誌も新型コロナウイルスの影響により、行事の中止や延期等となりました。その中で、年末懇親会が、ソーシャルデスタンス及び人数制限を図った上で開催されました。

また、首長インタビューは、震災復興から10年と題し新大洗町長の國井町長を紹介しています。

●会報「茨城」76号（総会号）
令和4年7月の発行を予定しています。



建設フェスタ

通常総会、建築文化賞の受賞者の紹介等を掲載する予定です。

2 建築士事務所キャンペーン

秋開催の建設フェスタ会場にて、建築士会、建築センターと共に、一般者向けのキャンペーンを行う予定です。

3 インターネット利用の広報活動

会報「茨城」とともに協会の情報を発信しているホームページです。

講習会や時事情報など会員及び会員以外の建築士事務所にも有益な情報を発信しています。

会員向けのページにおいても、委員会の開催状況や事務所登録情報の更新などを発信しています。

最新情報をお届けするには、Eメールアドレスが必要になりますので、登録を宜しく願います。

業務委員会

委員長 稲沼 修二

業務委員会は、業務報酬の設定と普及啓蒙運動、設計・工法開発等技術に関する調査、情報の収集等に関する活動を行っています。

1 適正な報酬額による設計業務契約

毎年発注機関に、要望書を提出し、「国土交通省告示98号」に基づいた入札価格の設定及び「最低制限価格の設定・引き上げ、もしくは「低入札価格調査基準」を設定していただくよう、活動をしています。

建築物設計・工事監理業務の設計者選定に際して、価格の評価のみによる入札が行われている現状においては、過度な価格競争となり、建築設計業務及び工事監理業務の質を保つことが困難となります。会員の皆様もご協力いただきます。



要望書



RIBC講習会の受講風景

けるようお願いいたします。

2 各種業務報酬算定基準

業務料積算を行う際に参考にしたいだけよう、各種業務報酬算定基準を作成し、協会HPに掲載しています。ご活用ください。

3 講習会等

業務委員会では、建築設計業務に関連した内容の講習会を開催していますので、開催の際は感染予防に配慮の上ご参加ください。よろしく願います。

研修委員会

委員長 本澤 幸一

研修委員会は会員及び会員事務所スタッフの資質向上に寄与するための研修事業や建築関連法令に基づく講習会を中心に事業を行っております。

主な事業は下記の通りですが、本年度もコロナウイルス感染拡大が危惧されるため講習事業以外はほとんど実施することができませんでした。

1 建築士定期講習

建築士法に定められた3年に一度の定期講習です。本年度は水戸で1回。小規模講習会として土浦市、筑西市で各1回実施しました。本年度は今後水戸での開催を予定しております。

2 管理建築士講習

建築士法に定められた建築士事務所の管理建築士登録のための講習会です。本年度も実施します。

3 茨城県知事指定講習

建築士事務所登録時必要な茨城県知事指定講習です。例年、土浦市と水戸市での開催ですが本年度もコロナウイルス感染予防を取るため水戸市の2回実施とさせて頂きます。

4 明日を創る建築講座

毎年、「茨城建築文化賞」の受賞作品を設計者に解説頂く講座です。本年度の受賞作品が先日の総会で表彰さ



視察研修旅行

れましたので例年通り8月に開催しました。

5 建築視察研修

国内外複数の建築作品を見学する視察研修事業です。本年度は11月開催で準備をしておりましたが、コロナウイルス感染拡大により昨年同様中止となりました。

6 スキルアップセミナー

今、注目を集めている若手建築家を招いて自身の作品や建築についての講演を頂く事業です。毎年、募集定員を超える参加を頂いている事業です。本年度は2月に開催予定で準備を進めております。詳細決定後にお知らせいたしますので、是非ご参加ください。

景観まちづくり委員会

委員長 浅野 祐一郎

新型コロナウイルス禍の中、なかなか思うような委員会活動が出来ない状況ですが、第8回目となる茨城学生建築展の開催に向けて準備中です。今回も前回と同様「笠間の家」についての展示開催ではなく、データ化された建築作品による審査方式となります。審査



学生建築展

終了後は協会HP上で公開されます。約1年間公開され閲覧アクセスは約1200回、多くの人が見に来ていることがわかります。「笠間の家」での展示は数日間、訪れる人も多くはありません。展示された力作を多くの人に見ていただきたいのですが、学校関係者にとどまってしまうのは残念です。コロナ感染が落ち着き、展示会場での開催が再開され、その後HP上でも公開されればより多くの人に見ていただけるでしょう。本年度も優秀な作品が多く集まると思いますので、皆さん期待しててください。

< 防災・通信・電設・セキュリティ >



ミナト防災通信工業株式会社

～ MINATO BOUSAI CO.LTD SINCE 1974 ～

www.minatobousai.co.jp

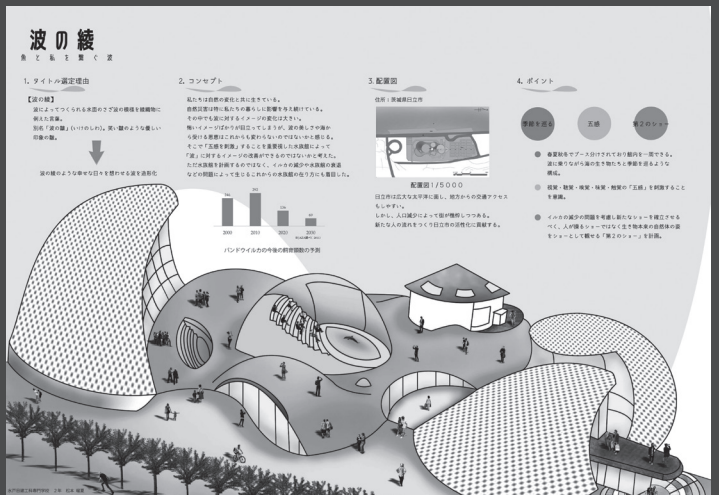
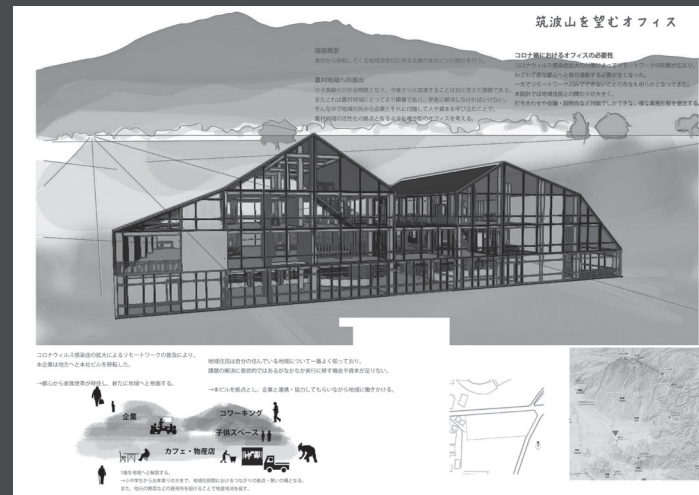
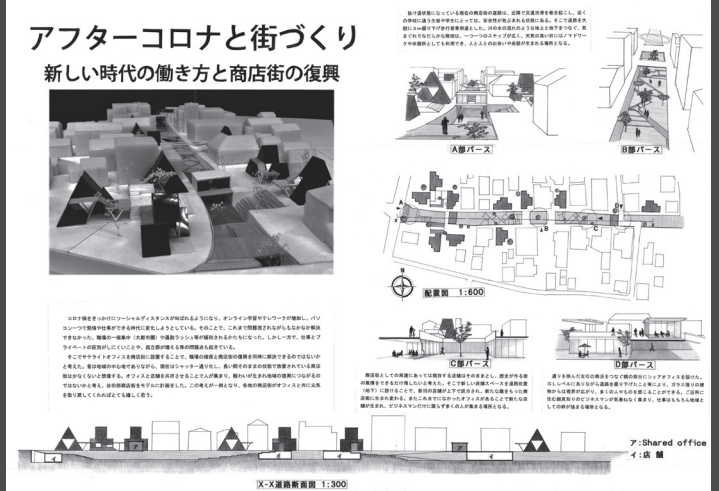
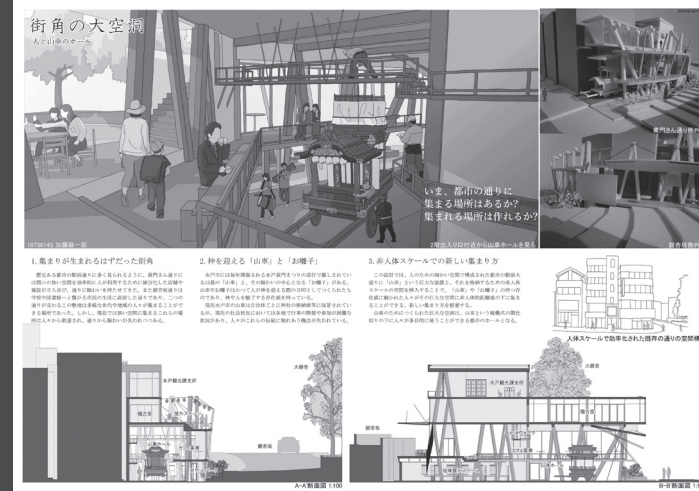


株式会社 若柳建築事務所

〒305-0868 茨城県つくば市台町1丁目8-1
Tel: 029(886)8034 Fax: 029(886)8035
URL: http://wakayanagi.co.jp

次号原稿広告募集

- | | |
|----------------|---|
| (1) 会報の名称 | 会報茨城 76 号 |
| (2) 原稿・広告締切日 | 5 月末日 |
| (3) 発行予定日・発行部数 | 7 月上旬 A4 版 800 部予定 |
| (4) 原稿・広告原稿送付先 | 〒310-0852 水戸市笠原町 978-30 TEL: 029-305-7771 FAX: 029-305-7791
E-mail: ikyokai@i-jk.org ※ Eメールにてお願いいたします。 |
| (5) 広告サイズ | A4 1 ページ: 40,000 円 2 分の 1 ページ: 20,000 円 4 分の 1 ページ: 10,000 円 |
| (6) 広告申込方法 | 広告申込方法については事務局までお問い合わせ下さい。 |



第8回 茨城学生建築展

展示期間 2022 2.17^{thu} ~ 公開致します。

(一社) 茨城県建築士事務所協会のHP上で作品を公表いたします。
(一社) 茨城県建築士事務所協会ホームページURL <https://www.i-jk.org>



趣 旨

本協会は、建築文化の向上と発展に努め、公共の福祉の増進ひいては地域文化の活性化に寄与することを目指して活動しています。「茨城学生建築展」は、こうした趣旨の一環として発足しました。この賞は、県内に建築系学科を有する学校各位と連携のもと、優秀な作品を表彰し、学生諸君にエールを贈ると共に、交流を深め、建築設計業界が社会に貢献するための下地作りを目的として実施するものです。

前 回 参加校 一 覧

- 国立大学法人 筑波大学
- 国立大学法人 茨城大学
- 国立大学法人 筑波技術大学
- 筑波研究学園専門学校
- 日建工科専門学校
- 文化デザイナー学院
- 茨城県立 つくば工科高等学校
- 茨城県立 水戸工業高等学校

主催 一般社団法人 茨城県建築士事務所協会

〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2階 TEL 029-305-7771 FAX 029-305-7791 <https://www.i-jk.org>

協 賛／(一財)茨城県建築センター (一社)茨城県建築士会 (公社)日本建築家協会関東甲信越支部茨城地域会
後 援／笠間市 (株)茨城新聞社
協賛企業／総合資格学院つくば校 日建学院水戸校つくば校 常陸大理石(株) (株)新日東 ミナト防災通信工業(株)
植田防水工業(株) (株)山忠 (株)フジクリーン茨城 YKKAP(株) (株)日立ビルシステム (株)千代田興業
和知商事(株) センター電機(株) (株)角藤 (株)安心確認検査機構 草刈木工(株) (株)染野製作所
(株)EMI確認検査機構 (株)エクローラ (株)ダイフレックス





みらい平市民センター

株式会社青山建築設計事務所 Aoyama Architect

〒305-0033
茨城県つくば市東新井14-3 シバハシビル4階

TEL 029-851-7430 URL www.aoyama-arc.jp
FAX 029-851-7600 Email info@aoyama-arc.jp



ひたちなか観光応援隊
写真：金上駅（ひたちなか海浜鉄道湊線）

DS 株式会社 第一設計

代表取締役 大内 賢一

【本社】〒312-0024 ひたちなか市勝倉2671-1
【大平事務所】〒312-0023 ひたちなか市大平3-5-3
TEL:029-274-305 FAX:029-274-4604 E-MAIL:daiichi@intio.or.jp
URL:http://www.daiichi-design.jp

新会員紹介

New member
introduction

2022 January

正会員



うつみ建築設計事務所
内海 理英子
〒319-2266
常陸大宮市柚ヶ台町2880
tel.0295-52-1290

正会員



倉持建設事務所
倉持 靖久
〒300-1241
つくば市牧園7-7
tel.029-879-8646

正会員



株式会社 大曾根建設
大曾根 理一郎
〒312-0003
ひたちなか市足崎1474番地の46
tel.029-275-1888

賛助会員



新明電材株式会社 土浦営業所
阿部 哲哉
〒300-0811
土浦市上高津745
tel.029-835-2371

正会員



禾設計事務所
貝塚 勇
〒311-3431
小美玉市川中子305-2
tel.0299-58-5299

随時、新会員を募集しております。皆さまよろしくお願ひいたします。

編集後記

Editors Voice

2022 January

新 年あけまして、おめでとうございます。
会報誌第75号を、お読み頂きまして
ありがとうございます。

会報誌発行に当たり、投稿して頂きました
会員の方々並びに、広告掲載にご協力を賜り
ました事業者の方々に対して心より厚
くお礼申し上げます。

2年続く新型コロナウイルスの世界的危機によ
り、会員の皆様は大変な日々をお過ごしのこと
と思います。今までに体験されたことのない
状況下で、何をなさすべきか。会員の皆様は、そ
れぞれの思いで、生活、仕事の場を工夫されて
いることと思います。

第75号の特集「首長インタビュー」は、震災復
興から十年の大洗町を訪問させて頂きました。
大洗丸のキャプテンとして就任されました
國井町長に、将来都市像など、熱く語って頂
きました。

各委員会は、多彩な行事を動かしなが
ら、正会員、賛助会員が「丸」となつて最高の仲間
作り、最新の技術取得、地域貢献を目指し、
委員会活動をしています。その活動内容を
もつと読みやすく出来ないかと思ひ、委員会だ
よりの校正を変えて見ました。

今後とも編集等が必要かと思ひますが、
会報誌を読みやすくしていきたいと思ひて
います。

また、委員会の方々には、校正のご協力を頂
きます。

きましてありがとうございます。
今号にも誤字脱字等々あると思われま
すが、どうぞご容赦願ひます。（和田）

皆 さま、新年いかがおすごしでしょうか。
今回の表紙は、大洗町さまから頂戴
した磯前神社の鳥居と日の出の写真になり
ました。これを見て拝めば、パワーを享受で
きると共に何かのご利益も得られそうです。

今号の記事にもある通り、昨年11月上旬
に大洗町長をお訪ねしました。様々な政策
や抱負を語る町長のそのエネルギーに元氣
をもらつてきたところです。そして数日後ご
丁寧な「出会ひに感謝」なるお礼の葉書をも
頂戴し、あらためて敬服いたしました。本年
も宜しくお願いいたします。（山田）

元 日の朝は初日の出を拝むために毎年
宝篋山に登つています。まだ暗い登山
道には山頂を目指す人のヘッドライトの光の
列ができ、まるで富士山登山のような光景で
す。山頂では甘酒が振舞われる事もあり、お
日様が姿を現すと同時に法螺貝と皆で万歳
をして新たな年の安泰を祈ります。

新型コロナウイルスの感染状況が続き、し
ばらくの間あらゆる行事が縮小傾向にあり
ましたが昨年末には年末懇親会が盛大に開
催されるなど、少しずつですが元の状態に戻
りつつあるように感じます。一方でリモート
ワークの普及によつて仕事の進め方や人との
接し方も大きく変わり画面を通して情報
を得ることも多くなつてきました。本広報誌
においても協会ホームページやSNSを有効
に活用し、新しい手段でスピーディーに様々
な情報をお届けできないかと検討を進めて
おります。

輝かしい日の出と共に新しい年が始まりま
した。この状況をチャンスと考え、あらゆる事
にチャレンジしてみたいと思ひます。（茂垣）

会報 茨城
iBARAKI

一般社団法人 茨城県建築士事務所協会 / 2022年1月 第75号



一般社団法人 茨城県建築士事務所協会
<https://www.i-jk.org>

会報[茨城]

2022年1月 第75号

発行 ● 令和4年1月1日(年2回1月・9月発行)

発行部数 ● 800部

発行者 ● 一般社団法人 茨城県建築士事務所協会 会長 舟幡 健

〒310-0852 茨城県水戸市笠原町978-30 建築会館2階

TEL.029-305-7771 FAX.029-305-7791

ホームページ <https://www.i-jk.org> Eメール ikyokai@i-jk.org

制作 ● (株)メディアクロス水戸

編集メンバー

青山 立美

富田 清一

鈴木 啓之

大内 賢一

金澤 重雄

茂垣 直樹

和田 淳一

久野 正行

福田 明良

山田 一博

菊池 洋次

石坂 健一